

やんばらあ〜わっと 2015年4月 第31号

ピア・カウンセリング集中講座

にち がつはつか
3月18日～3月20日までの3

にちかん きらら しゅさい
日間、希輝々主催の“ピア・カウンセリ

しゅうちゅうこうざ おこな
ング集中講座”を行いました。

なかま いみ しょう
“ピア”とは“仲間”という意味で、障がい

も ものどうし おこな き あ
持つ者同士で行う“聴き合い”を

ちゅうしん こうざ
中心とした講座です。



ふだん い なや ふあん おな はいけい けいけん も なかま どうし
普段はなかなか言えない悩みや不安などを、同じ背景や経験を持つ仲間(ア)同士

はなし き あ じしん と もど しょう も お
で話を聴き合い、自信を取り戻していくというものです。障がいを持っていることで負った

こころ きず しょう も ものどうし おも じぶん かんが
心の傷は、障がいを持つ者同士だからわかるということもあると思います。自分の考

の たしゃ はなし き じぶん み なお くらん めざ
えを述べることや、他者の話を聴いたりして自分を見つめ直す空間をつくることを目指して

こうざ おも
いるのは、この講座ならではと思います。

こんかい つねひごろ かんが
今回もそれぞれが常日頃から考えて

おも き
いることや思っていることなどを聴くことができ

こんかい さんかしゃ おも
ました。今回の参加者は主になじみの

そろ しょにち みな ほど
メンバーが揃い、初日は皆さん程よい



きんちようかん むか
緊張感で迎えることができました。

こうざ いちにん はつげん じかん たいとう わ あ すす きが
講座は一人ひとりが発言する時間を対等に分け合いながら進めていくので、気兼ねな

す こと おも しょにち にちめ さいしゅうび こうざ じゅんちよう すす
く過ぐす事ができたと思います。初日、2日目、最終日と講座は順調に進み、

まく お
幕を下ろしました。

こころ ひら げんてん もど かんが きも せいり わたし わたし
まずは心を開き、原点に戻り考え、それから気持ちに整理をつけ、「私は私で

じこしんらい かいふく つな おも
いいんだ」自己信頼の回復に繋がっていければと思います

お出かけILP

ひさ で とうなん
久しぶりのお出かけILPで、東南

しょくぶつらくえん い き
植物園に行ってきました。いつもは希

らら の い
輝々のハイエースに乗って行くんですが、

こんかい ごう つ
今回はそらポート号というリフト付きのバス



の い の そと けしき み
に乗って行きました。いつも乗っているハイエースは外の景色がなかなか見えづらいのですが、

こんかいりょう ごう まど おお そと けしき み もくてきち
今回利用したそれポート号は窓ガラスも大きく、外の景色もはっきり見ながら目的地ま

い
で行けたので、おもしろかったです。

とうなんしよくぶつらくえん いっしょ
東南植物楽園では、みんなと一緒に

さんぽ えんない ひろ
に散歩をしました。園内は広くて、

しよくぶつ さ つ
植物がたくさん咲いていて、そのなかに釣り

ぼ じぶん つ
堀りもありました。自分は釣りをしなかったん

ですが、ほかの しょくいん りようしゃ
職 員さんと利用者さんは、

ににん きょうりよく さかな つ はな み たの
二人で協力しながら魚を釣っていましたよ。離れたところから見ていたのですが、楽し
そうだったねー。



かえ ぐしかわ
帰りはサンエー具志川メインプレイスによっ

て、ちよこちよこと買い物をしました。途中、

ハプニング？もありましたが、ひさ で
久しぶりのお出

かけ I L は 楽しかったです。

こんかいあたら
今回新しいメンバーになるであろう S さ

かいわ すこ でき ざいたく かえ じかん
んとの会話がほんの少ししか出来なかったけど、Sさんが在宅に帰るまでの時間があるの



で、ゆつくり話し合っていけたらなと思います。「そらポート」というバリアフリー観光バスの詳し

いことは、ネットに掲載されている「NPO法人バリアフリーネットワーク会議」のホームページ

を見てください。細かいことが載っているので、参考にしてください。

へム&ディルショット研修受け入れ

ことし こうらい かいがい
今年も恒例のダスキン海外

けんしゅうせい きぶし
研修生がやってくる季節になりました。

ことし
今年、ウズベキスタンからディルショットさんが

やってきました。ディルショットさんは、

いっさくねんおきなわ けんしゅう おこな
一昨年沖縄で研修を行ったシ



ヨディアさんやナゾキャットさんと同じ国です。そして今年はもうひとり、JIL九州ブロックで

しえん おこな いっさくねん
支援を行っているネパールのCILからへムさんがやってきました。へムさんは、一昨年ネ

パール、ポカラのCILからやってきたアンジャナさんと同じセンターの仲間です。

がつ きらら かつどう たいへんいそが がつ はんぶん など
2月の希輝々の活動は大変忙しく、ひと月のうちの半分しか名護にいませんでし

かれ きらら けんしゅう がつ にち けんしゅうしょにち はく
た。彼らの希輝々での研修は2月1日からでしたが、研修初日からいきなり5泊

にち いしがきしましゅつちょう よてい はい じむしょ せいだい むか
6日の石垣島出張の予定が入っていたので、いつもなら事務所で盛大にお迎

えするところを、前の研修地の宮崎から那覇空港に到着したディルショットさんを

くうこう でむか いしがきい ひこうき の か しゅつちよう つ い
空港で出迎えて、そのまま石垣行きの飛行機に乗り換えてもらい出張に連れて行って

いっぽう まえ けんしゅうち いしがきじま げんち
しました。一方、ヘムさんは前の研修地が石垣島でしたので、そのまま現地に

のこ いしがきじま じりつせいかつ みなみじゅうせい
残っていてもらいました。そのころ、石垣島の自立生活センター南十字星では、5

にち にち にちかん かいさい そうだんいん ぎょうせいしよくいん
日・6日の2日間にわたって開催される、相談員と行政職員にむけての

じょうれい けんしゅうかい じゅんぴ おおづ むか
条例の研修会の準備が大詰めを迎えているところでした。ヘムさんとデイルショット

てつだ くわ まいにち なか けいはつかつどう
さんもそのお手伝いに加わり、毎日ハードなスケジュールの中、啓発活動をしました。

とうない ふくしかんけいきかん ぎょうせいきかん けんしゅう しゅせつめい
島内の福祉関係機関や行政機関をまわって研修の趣旨説明をしたり、

けんしゅうかい さんか よか まいにち あ とまわ
研修会への参加を呼び掛けたり、毎日いろいろなひとに会って、あっちこっち飛び回るハ

かつどう ふたり げんき かつどう わくわ われわれ たの
ードな活動でしたが、2人ともとても元気よく活動の輪に加わってくれ、我々も楽しく

しごと ふたり にち にち ほんばん ていいん こ
仕事ができました。2人がいてくれたこともあって、5日・6日の本番には定員を超える

さんかしゃ あつ ぶじお
参加者が集まり、無事終ることができました。

よくしゅう なご きらら じむしょ
翌週は名護の希輝々事務所で

けんしゅう おこな なご
研修を行いました。名護での

けんしゅう おも しせつ さぎょうしょ
研修は主に施設や作業所などの

ちいき ふくしかんけいきかん けんがく
地域の福祉関係機関の見学でした。

けんがくさき かいがいけんしゅうせい
見学先ではいつも海外研修生



だいにんき ふたり しつもん ぎやく ふたり あんない
は大人気です。2人ともいっぱい質問されて、逆に2人も案内してくれたひとにたくさ

しつもん けんしゅうせい まいとしほんとう べんきょうねっしん
ん質問していました。研修生のみなさんは毎年そうですが、本当に勉強熱心
です。

はねちしょうがっこう ふくしたいけんがくしゅう さんか えんりよ
また、羽地小学校で福祉体験学習にも参加しました。はじめは遠慮がちだった

こども にほんご じょうず した かれ せつ うと
子供たちでしたが、日本語も上手で親しみやすい彼らと接するうちにだんだんと打ち解け

わか じかん なかよ
て、お別れの時間がくるころにはとても仲良くなっていました。

きらら けんしゅうさいしゅうしゅう
希輝々研修最終週はまたしても

はく にち しゅつちょう いしがきしま
5泊6日の出張でした。石垣島

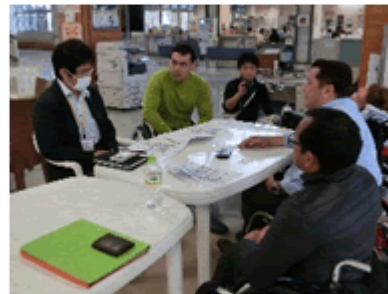
しゅつちょう おな そうだんいん ぎょうせい
出張と同じく、相談員と行政

しょくいんむ けんしゅうかいじゅんび
職員向け研修会準備のためで、

こんど みやこじませいかつ
今度は宮古島生活センター(まんだ)に

い みやこじま ふたり さんかよ しゅしせつめい ひと あ
行きました。宮古島でも2人は参加呼びかけと趣旨説明のためにたくさんの人たちに会

せつきよくてき とく
い、積極的にいろんなことに取り組みました。



りょうり れんしゅう
またでは料理の練習もしました。まん

じむしょ ひるはん とうばんせい
たの事務所ではお昼ご飯が当番制に

じぶん ちょうり た
なっていて自分たちで調理してみんなで食

けんしゅうせい ふたり しょくざい
べるので、研修生の2人も食材を

き いた てつだ
切ったり、炒めものをしたりして手伝いまし

た。



みやこじま うん たいけんがくしゅう
また、宮古島でも運よく体験学習

さんか げんき ひさまつ
に参加できました。とても元気のいい久松

しょうがっこう こども くるま お
小学校の子どもたちに車いすを押しても

かいじょしゃたいけん
らったりして介助者体験をしてもらうこと
ができました。



たの みやこしゅつちょう かえ き よくじつ き
とてもハードでしたが楽しかった宮古出張からへトへトになって帰って来たその翌日、希

らら けんしゅうさいしゅうび がつ にちどようび つか
輝々研修最終日の2月21日土曜日、疲れすぎてハイテンションのままお出かけI

いえじま とうじしゃ かた なは ひろしまたいきよじんせん み
LPとして伊江島の当事者の方と那覇のセルラースタジアムへ広島対巨人戦を見に

で にんげん おお おと あつどう
出かけました。あまりの人間の多さとあまりの音のデカさに圧倒されつつ、よこでルールを

せつめい じんせいはいつ やきゅうかんせん おお たの くるま
説明してもらいながら人生初のプロ野球観戦を大いに楽しみました。車いすで

しあいかんせん たの くるま せんよう せつび
もちゃんと試合観戦を楽しめること、そしてエレベーターや車いす専用トイレなどの設備

ととの かんしん
がしっかり整っていることにも感心していました。

しゅうかん きらら けんしゅう
こうして3週間の希輝々研修

けんしゅう ぶじお
研修といえるのか?!)を無事終えました。

なが じかん す
いっしょに長い時間を過ごしたので、いっぱ

おも で かれ すがた
い思い出がで、彼らのいろんな姿を



み いちばんいんしょう のこ
見ることができました。一番印象に残

っていることはやっぱり彼らの「勉強したいっ!」という強い気持ちがたくさん見えたことです。

かれ にちちゅう われわれ しごと よる まいにち おそ
彼らは、日中は我々といっしょに仕事をして、夜はほとんど毎日のように遅くまでレ

か ことば ちが な とち き ちようきかん べんきょう
ポートを書いていました。言葉の違う慣れない土地に来て長期間にわたって勉強するこ

とは、きつととっても心細いだろうし勇気もいることだろうと思いますが、彼らはどんなことでも

たの とく われわれ かた げんき き
とても楽しそうに取り組んでいたの、かえて我々の方が元気をもらえた気がしています。

こきょう かえ おきなわ べんきょう やく こきょう しょうがいしゃ
きつと故郷に帰ってから沖縄で勉強したことが役にたつて、故郷の障害者

うんどう ひ ば ひと
運動を引っ張っていくような人になってくれることでしょう!